



都城

市民の願いがかなう
南九州のリーディングシティ

Miyakonojo City Public Relations, Miyazaki



特集 命のボランティア ドナー登録は2mlの採血から

その他の特集

- ◆6次産業化通信
- ◆「ずっと暮らしたい都城」を目指して
- ◆八戸一市役所元気講座 ◆男女共同参画週間
- ◆都城島津伝承館企画展「都城の対外交流と唐人町」
- ◆楽しくスキルアップ! ビジネスセミナー ◆介護保険料の年金差し引き



6

June.2014
[Vol.102]

命のボランティア

ドナー登録は2mlの採血から

希望する全ての人に骨髄移植・末梢血幹細胞移植の機会を

日本で非血縁者間の骨髄移植や末梢血幹細胞移植を必要としている人は、毎年2,000人を超えます。このことから、一人でも多くの人を救うために、「命のボランティア」ともいえるドナー登録制度が創設されています。ドナー登録は、腕からの約2ミリの採血で済みます。移植を待ち望む人にとって、あなたの登録が命をつなぐチャンスになります。

女性

年齢
18歳～54歳
体重
40kg以上

男性

年齢
18歳～54歳
体重
45kg以上



都城保健所などで行われるドナー登録会で、ドナー登録をすることができます。

◎問い合わせ

都城保健所健康づくり課

☎ 23-45504

登録できる人

骨髄・末梢血幹細胞の提供の内容を十分に理解している人

※骨髄・末梢血幹細胞を提供できる年齢は20歳以上、55歳以下

ドナー登録の流れ

登録のしおり「チャンス」を読み、内容を十分に理解してから「骨髄バンクドナー登録申込書」に必要事項を記入し署名します。

腕の静脈から約2ミリの血液を採取し、調べます。(検査に費用はかかりません)

後日、日本赤十字社の骨髄ドナーセンターからドナー登録確認書が送られてきます。



不安解消のために

家族や身近な人が骨髄バンクのドナー候補に選ばれたとき、皆さんはどのように受け止められるでしょうか。突然の知らせに戸惑い、不安や心配になるかもしれません。候補になった人のことを思えば、そのような感情を抱くことは当然のことです。

骨髄液を提供するのはもちろんドナー本人です。しかし、家庭や職場の皆さんの理解と支援がなければ、ドナーは安心して骨髄採取を受けることができません。



ドナー希望者の不安を解消します
全国骨髄バンク推進連絡協議会
ドナーサポートダイヤル
 月～金曜日 10時～17時
 (土・日曜日、祝日を除く)
 ☎0120-892-1106

「命」のチャンス



みやざき骨髄バンク推進連絡会議 代表
 日本骨髄バンク 地区普及広報委員

中村福代さん

1995年、ドナーに登録し、2回の骨髄提供を経験しました。1回目の適合通知が届いたとき、患者さんとの出会いに喜びを覚えた反面、不安で封筒を手に震えたことを覚えています。2回目は経験から不安は全く感じませんでした。私が安心して提供できたのは、家族や職場の理解と協力があったからです。今でも、健康であることの大切さを実感しています。みなさんの周りにドナーになりたいという人がいたら、どうぞ支えてあげてください。

Q 入院は何日くらい？
 仕事はいつから？

A 骨髄採取のための入院は、採取日の前日から1週間程度となります。回復が早ければ、すぐに仕事をすることができます。ただし、重い荷物を持ち運ぶ仕事などの場合、長めの休みが必要です。

Q こつずい せきずい
 骨髄と脊髄はどう違うの？

A 骨髄は骨の中心部にある血液をつくる組織で、白血球や赤血球、血小板はここで造られ、血管を通じて全身を巡ります。骨髄にある骨髄液（正確には造血幹細胞）を、健康なドナーのものに入れ替えるのが骨髄移植です。脊髄は、脳から延びて背骨（脊髄管）の中を通っている中枢神経のことをいい、骨髄移植とは関係ありません。

◎ 都城市骨髄移植ドナー支援事業が始まりました

市では、骨髄・末梢血幹細胞を提供するドナーの増加や、多くの骨髄・末梢血幹細胞移植の実現を目指して、「ドナーとドナーが従事する事業所に奨励金を交付する「骨髄移植ドナー支援事業」を平成26年4月1日から始めました。

交付の対象者
 公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において、平成26年4月1日以降に骨髄・末梢血幹細胞を提供するドナーおよびドナーが従事している事業所

奨励金の額
 ドナーに対する奨励金の額
 1日 2万円
 ドナーが従事している事業所に對する奨励金の額
 1日 1万円

※ともにドナーが通院（検査）および入院に要した日数（通算7日上限）

福社課 ☎23-2980

6次産業化通信

進めています！ 6次産業化の取り組み



平成25年度、市では、農林畜産業の6次産業化推進のため、6次産業化推進事務局を設置。国や県と連携した取り組みに加えて、生産者と加工業者・商業者とのマッチングを図るなどの取り組みを進めています。今回の特集では、市が進めている6次産業化推進の状況を紹介します。また、今後も6次産業化に取り組む人々と開発された商品を、広報紙で紹介していきます。

◎問い合わせ 6次産業化推進事務局 ☎23-2193

市が進める6次産業化

6次産業化は、「米や野菜を生産して出荷するだけ」「家畜を育てるだけ」といった従来の1次産業が持つイメージから一歩踏み出し、生産者自らが、または地域の事業者と連携して、加工・製造（2次産業、流通・販売（3次産業））に取り組むものです。

このほかにも、インターネットを活用した販売や直売所の設置、観光農園、農家レストランなど、さまざまな地域資源や手段を活用した幅広い取り組みも6次産業化に含まれます。

6次産業化の取り組みがもたらすもの

6次産業化に取り組むことで、これまで、収獲（生産）したものをそのままの形で出荷していた農林畜産業者は、加工したり、売り方を工夫したりすることで、付加価値を生み出すことができます。

これにより、農林畜産業者の所得の向上が図られ、雇用の拡大といった経営発展につながる。ことから、「もうかる農業」を実現することができま



6次産業化のキーワード「連携」

市では、県や関係機関と協力して、6次産業化や地産地消、農商工連携などを推進することで、地域の活性化や農林畜産業者の所得の向上や、雇用の拡大を図ろうと「はばたけ都城 6次産業化推進協議会」を設立しました。

6次産業化では、農林畜産業者が生産から加工、販売まで一貫して取り組む例もありますが、小規模経営や販路を持たない農林畜産業者は、そのような取り組みが難しいことが予想されます。また、「6次産業化の意味やメリットは理解しているけれど、どのように取り組んでいいのか分からない」といった声も聞かれます。

同協議会は、これらの課題に対応するため、農林畜産業者と加工を担う2次産業者や、販売などを担う3次産業者とが「連携」して6次産業化に取り組むためのマッチングにも取り組んでいて、異なる事業者間の「橋渡し」としての役割も担っています。



6次産業化推進補助事業の募集

事業	補助率	上限額 (1件当たり)
●ソフト事業 商品開発、販路開拓、インターネット販売などへの新たな取り組み	2分の1以内	50万円
●ハード事業 加工用機械設備、加工用施設、直売施設などの設置	3分の1以内	300万円

申請受付期間：6/16(月)～7/15(火) ※追加募集を行う場合があります
 詳細は、市ホームページまたは、六次産業化推進事務局
 まで問い合わせください。

総合化事業計画の認定
市町村別全国2位の本市

国は、6次産業化のための総合化事業計画の認定を行っています。認定後は、6次産業化の推進に関連する制度の優遇措置が受けられたり、商品開発や販路開拓、施設整備の補助を受けられるなどのメリットがあります。

現在、市では17件の事業計画がこの認定を受けています。これは、市町村別で全国2位、県内では1位の認定数となっています。

市の6次産業化推進事業

市では、平成26年3月に6次産業化推進計画を策定。3カ年の実施計画に基づいた「周知・啓発」「加工・製造」「流通・販売」の各段階における課題解決のためのきめ細かな支援を行います。

その他の6次産業化相談窓口

みやざき6次産業化サポートセンターでは、6次産業化に関する総合相談窓口として、6次産業化に取り組もうとする人に対し、専門家による指導と助言などの支援を行っています。

都城地域では、毎月第2水曜日に、北諸県農業改良普及センターで相談会が開催されています。

また、みやざきフードビジネス相談ステーションでは、商品開発や農工商連携に関する相談から、商品デザイン、販売方法などの相談を受け付けています。

◎問い合わせ

- みやざき6次産業化サポートセンター(宮崎県農業振興公社内)
☎09855-5112011
- 北諸県農業改良普及センター
☎38-11554
- みやざきフードビジネス相談ステーション
☎09855-8914452

私たちは6次産業化を実践しています!

6次化
だより



KIYANSE FARM(きやんせファーム)
大前幸祐さん

県農業振興公社事業の6次産業化支援事業を活用して、観光農園も兼ねた農場で栽培するブルーベリーを原料に、マカロンを商品化し、6月にオープンする直売所で販売します。

この商品は、東京で活躍する本県出身料理人の協力を得て開発したもので、地元菓子業者に製造を委託し、お土産や贈答品として委託販売もしていきます。今後も、メーンの観光農園にも力を注ぎながら、商品の数も増やしていきたいと考えています。それぞれが得意な分野で力を発揮できる6次産業化。私は、この取り組みを皆さんに勧めています。



◎問い合わせ KIYANSE FARM ☎090-7393-2597



農事組合法人きらり農場高木
山中美代子さん

県の「目指せ6次化!みやざき未来農業創出事業」を活用して、今年2月に加工施設「きらり夢工房」を開設しました。

本集落営農法人が実践している地域ぐるみの6次化の取り組みは、雇用拡大や地域の活性化につながるとともに、より収益性の高い経営に役立つものと期待しています。現在は、おから入りがねや野菜コロッケなどを開発して販売しています。今後は、鶏肉と大豆おこわ、麦みそなど新たな商品開発にも取り組んでいきたいと考えています。どの商品も、おいしいと好評ですよ。



◎問い合わせ きらり農場高木 ☎38-6246

「どんぐり暮らし」なら「みやこんじよ」を目標に「みやこんじよ」を目標に「みやこんじよ」を目標に「みやこんじよ」を目標に

市では、地域の豊かな自然環境を次世代へ引き継ぎ、誰もが「いつまでも暮らしたい」と思えるようなまちを目指して、平成23年度に「都市環境基本計画」を策定しました。環境問題を自分自身の問題と認識し、まずは身近に出来ることから始めてみましょう。

◎問い合わせ

環境政策課 ☎23-2130

環境基本計画では、次の6つの基本施策を柱として、具体的な取り組みを実施しています。

環境基本計画の6つの柱

- 1 自然環境の保全
- 2 良好な生活環境の維持
- 3 低炭素社会づくり
- 4 循環型社会づくり
- 5 環境と調和したまちづくり
- 6 環境保全への人づくり

1 自然環境の保全

豊かな自然に囲まれた本市は、たくさん動物に恵まれています。また、長い年月をかけて蓄えられた地下水は、私たちの生活に欠かせないものです。本市ならではの自然環境を守り、未来に残していきたいです。

●生態系の保全

野生動物植物の保全・保護活動へ参加しましょう

●地下水の保全

苗木植栽などの森林保全活動へ参加しましょう



【どんぐり1000年の森を作る会が主催する植栽活動】自然の森を残すことを目的に、どんぐりやクヌギなどの苗木を植栽

2 良好な生活環境の維持

空気の汚れや、臭いについての苦情がたくさん寄せられています。また、大淀川は、近年では水質の改善がみられるものの、継続した取り組みが必要です。空気や河川をきれいにして、心地よい生活環境をつくりましょう。

●大気環境の保全

マイカーの利用を控え、公共交通機関や自転車を利用しましょう

●水環境の保全

家庭での生活排水対策を実践しましょう



河川浄化活動（柳河原川クリーン作戦）

家庭でできる生活排水対策

●使用済みの油は、冷ましてから新聞紙などに染み込ませ、燃やせ

●食器や鍋に付いている油などは、洗う前に拭き取り

●野菜くずや残飯などは、台所で回収しましょう

●洗剤は適量を使いましょう

市では、合併浄化槽の設置補助を行っています。単独浄化槽などから合併浄化槽への切り替え、下水道への接続を願います。

●合併浄化槽の補助に関する問い合わせ

下水道課 ☎23-5921



3 低炭素社会づくり

私たちの生活に欠かせない電気やガスは、石油や石炭などの化石燃料からつくられています。化石燃料は、燃焼するときに二酸化炭素(CO₂)を排出することから、地球温暖化の一因とされています。

- **温室効果ガス排出量の削減**
自動車を運転するときは、スピードを控えめに、エコドライブを実践しましょう。
- **エネルギー対策**
太陽光発電や太陽熱利用など、再生可能エネルギーの導入に努めましょう。

4 循環型社会づくり

限りある資源を上手に使う循環型社会をつくるためには、ごみを減らし再資源化する体制づくりが必要です。環境に負担のかかる「大量生産」「大量消費」「大量廃棄」を見直しましょう。

- **廃棄物の適正処理「4R」の推進**
買い物をするときには、レジ袋の削減やマイバックの持参など、ごみの発生抑制に努めましょう。
- **環境にやさしい製品利用**
使い捨て品の使用を控え、再生紙やペットボトルを原料にした製品を利用しましょう。

5 環境と調和したまちづくり

自然や景観、文化は、そこで暮らす人たちの愛着を生み出します。こうした自然や文化的資源などを生かした取り組みは、持続可能なまちづくりにおいて大変、重要な役割を担っています。

- **快適な生活空間の創出**
公園や広場、道路、河川など公共の場をきれいに保ち、地域で行われる生活環境の保全活動に参加しましょう。
- **環境にやさしい産業づくり**
地域で生産される食材や資材を積極的に利用するなど、地産地消に努めましょう。

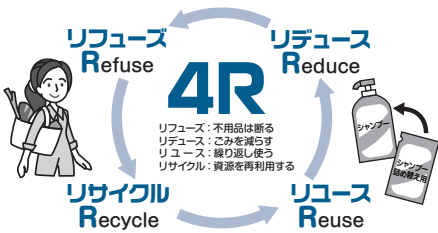
6 環境保全への人づくり

一人一人がモラルを守り、人と環境との関わりについて理解し、環境にやさしい生活や行動をとることが環境保全への第一歩です。環境学習や自然体験を通して、マナーやモラルを高めましょう。

- **環境保全活動の推進**
「都市環境美化の日」への参加など、地域の環境保全活動に積極的に参加・協力しましょう。
- **環境学習の推進**
講習会や自然観察会などに参加するなど、積極的に環境学習に参加しましょう。

CO₂削減はこんなにお得です

	CO ₂ 削減目標	CO ₂ 削減量	節約金額
冷暖房エコ	冷房を1℃高く、暖房を1℃低く	3.2kg 3.6kg	178円 202円
待機電力エコ	外出時はコンセントを抜く	5.0kg	282円
洗濯エコ	風呂の残り湯を洗濯に使う	0.54kg	342円
ジャーエコ	ジャーの保温を止め、冷凍保存	2.8kg	158円
団らんエコ	家族が同じ部屋で過ごす	19.8kg	866円
エコバッグ	省包装の野菜を求め、エコバッグを使う	4.8kg	—
運転エコ	週2日往復8kmの運転を控える	14.7kg	736円



4R運動とは、ごみの減量化につながる4つの言葉の頭文字をとった運動です

楽しく学ぼう「こどもエコクラブ」

こどもエコクラブは、生きもの調査やリサイクル活動などを通して、楽しみながら環境に関する学習や活動を行うクラブです。

家族やクラスの友達などと参加してみませんか？

活動紹介 五十市中学校エコクラブ

生徒会役員を中心に、全校生徒で活動していて、今年で3年目を迎えます。地域の高齢者と共同でエコグッズを製作し、幼稚園児にプレゼントするなど、地域交流を通じた環境活動に取り組んでいます。活動を続けていくうちに、生徒一人一人に環境保全への意識が芽生え、自主性も育まれています。



太陽光発電施設の見学

ハロー市役所

元気講座



区分	講座名	担当課・連絡先	区分	講座名	担当課・連絡先	
市政	市長の出前講座	秘書広報課 ☎23-3174	都市計画	都城志布志道路について	都市計画課 ☎23-2762	
	都城市の広報活動について			まち学習① 都市計画マスタープラン		
	都城市の財政について	財政課 ☎23-2113		まち学習② 景観まちづくり		
	都城市の行政改革について	総合政策課 ☎23-2115		まち学習③ 地区計画		
	地方自治制度について		教育	いじめ、不登校はみんなで解決!	学校教育課 ☎23-9544	
	情報公開とプライバシー保護	総務課 ☎23-2117		青少年の非行と防止について		
	行政手続き制度について			家庭教育(親の役割)	生涯学習課 ☎23-9545	
	選挙の仕組みについて	選挙管理委員会 ☎23-7864		乳幼児期のしつけの重要性		
	市県民税について	市民税課 ☎23-2123		子どものときからコミュニケーション		
	固定資産税についての豆知識	資産税課 ☎23-2124		お父さん、お母さん、もっと聞き上手に		
	国民健康保険・後期高齢者医療制度について	保険年金課 ☎23-2127		親が変われば子どもも変わる		
	国民年金制度について			絵本と子育て		
	市民課窓口業務講座	市民課 ☎23-2128		6歳までの「簡単な習慣」が子育ての決め手!		
	みんなでささえる介護保険	介護保険課 ☎23-2114		思春期における子どもの心理と行動		
福祉	障がい者福祉サービスについて	福祉課 ☎23-2980	今、PTAが楽しい	生涯学習課 ☎23-9545		
	地域福祉活動について		高齢者よ、今が旬			
	心の健康			子どもの夢を育む子ども会		
	自殺予防について		生涯学習について	生活文化課 ☎23-2121		
	子ども・子育て支援事業について	保育課 ☎23-4894	男女共同参画社会の実現に向けて			
	保育所・幼稚園・認定子ども園について		人権感覚を磨こう	生涯学習課 ☎23-9545		
児童福祉サービスについて	こども課 ☎23-2684	国際交流	モンゴル紹介	生活文化課 ☎23-2295		
母子・寡婦福祉サービスについて		中国紹介	カナダ紹介			
健康	予防接種について	こども課 ☎23-2684	文化歴史	美術館講座 鑑賞の楽しみ	美術館 ☎25-1447	
	健康管理① 食育編			都城2万年の歴史	文化財課 ☎23-9547	
	健康管理② 妊婦編			図書	図書館への招待	図書館 ☎22-0239
	健康管理③ 乳幼児編			防災	防災講座	危機管理課 ☎23-2129
	健康管理④ 成人編(1)	健康課 ☎23-2765	消費生活	悪徳商法から財産を守る	生活文化課 ☎23-2121	
	健康管理⑤ 成人編(2)		交通安全	犯罪・交通事故のない街づくり	生活文化課 ☎23-7183	
	健康管理⑥ 高齢者編(1)	介護保険課 ☎23-2114	議会	議会のしくみ	議会事務局 ☎23-7869	
	健康管理⑦ 高齢者編(2)	健康課 ☎23-2765	体験しよう!	防火講話	消防局総務課 ☎22-8882	
	健康管理⑧ 食生活編			救命入門コース	消防局警防救急課 ☎22-8883	
	認知症講座	介護保険課 ☎23-2114		救急法講習		
環境学習会	環境業務課 ☎24-5560	普通救命講習		文化財課 ☎23-9547		
環境	守ろうみんなの大淀川	環境政策課 ☎23-2130	リサイクルプラザ・さいせい館	リサイクルプラザ ☎36-3900		
	都城市の地下水について	森林保全課 ☎23-2152	清流館・清浄館	下水道課 ☎23-5921		
	上水道の話	水道局工務課 ☎23-4270	清掃工場	清掃工場 ☎23-0277		
	よりよい環境をめざして	下水道課 ☎23-5921	一般廃棄物最終処分場	環境施設課 ☎23-3319		
	清掃工場ってどんなところ?	清掃工場 ☎23-0277	学芸員ってどんな仕事?	文化財課 ☎23-9547		
産業	都城市の企業立地について	商工政策課 ☎23-2983	来て見て!「都城島津邸」	都城島津邸 ☎23-2116		
	中心市街地の活性化					
	都城市の地場産業について	みやこんじょPR課 ☎23-2615				
都城市の観光・イベント						
都城市の農業	農政課 ☎23-2768					

※申し込みは、各講座の担当課まで

市民の皆さんが主催する学習会などで、メニューの
からリクエストに応じて職員が市政の話をする講座で
す。また、今年度新たに、市長が市政の取り組みにつ
いて話をする出前講座を開催します。

●対象 市内に在住、勤務、通学
する10人以上の団体やグループ

●申込方法 実施予定日の1ヵ月
前までに申込書を各講座の担当課
に提出。ただし、市長の出前講座
については3ヵ月前に提出

●会場 受講者が準備。使用料は、
受講者負担。ただし、各地区公民
館やコミュニティセンター、教育
集会所は無料

●時間 9時～21時の間で、2時
間以内

※業務などの関係で、希望日に開
講できない場合があります

●講師料 無料。ただし、材料費
などが必要な場合があります

●その他 この講座は、市の職員
が担当する仕事について話をする
もので、苦情や陳情を受け付ける
場ではありません

「ハロー元気講座」も募集中!

企業や組合に勤める人が講師とな
り、専門的な知識を生かした講座
や実習を行う「ハロー元気講座」
(無料)も実施しています。

●講座内容 企業の現場を見学で
きる「施設見学」コース、プロの
技術を実際に体験できる「技術・
体験」コース、租税や保険、財産
設計などの詳しい説明を聞くこと
ができる「生活」コースなど、6
コース全37講座

※詳しくは、生涯学習課などで配

布しているパンフレットをご覧
ください

●申込方法 団体・グループの代
表者が、実施予定日の1ヵ月前ま
でに「ハロー元気講座申込書」を
生涯学習課へ提出

※この講座は、企業および受講者
それぞれの責任においての開催
となりますので、保険への加入
をお勧めします

◎問い合わせ

生涯学習課 ☎23-19545



6月23日(月)～29日(日)は

男女共同参画週間

男性と女性の役割の変化

戦後、経済成長を遂げてきた日
本。「夫は外で働き、妻は家庭を
守る」と言った考えが、女性の社
会進出により変化してきました。

今や女性は、労働人口の4割を
占め、政治や経済、社会など多く
の分野で活躍しています。また、
男性が、育児休暇を取ったり、家
事や育児に協力したりするなど時
代と共に男女の役割も変化してき
ました。

このようなことから国では、性
別に関係なく固定的な役割分担意
識の積極的な改革のため、「家事
場のババチカ」をキャッチフレー
ズに推進しています。

悩んだら相談ください!

市では、女性相談員や女性弁護
士による女性総合相談を開催して
います。配偶者や恋人などパート
ナーから受けるDV被害、職場や
家庭での悩み事などの相談窓口を
設置しています。相談は無料で、
秘密は厳守します。一人で悩まず、
まずは相談してください。

自分の行動に責任を持つ社会

少子高齢化が進み社会の担い手
が少なくなっていく中で、性別に
関わらず、私たち一人一人が自分
の持つ能力や個性を十分に
発揮していくことが求められてい
ます。そのような中、全ての人の
人権が尊重され、自分の意思で社
会のさまざまな分野の活動に参加
し、それぞれが自分の行動に責任
を持つ社会が男女共同参画社会で
す。その、実現に向け、一人一人
が自らの問題として取り組むこと
が大切です。

◎問い合わせ

生活文化課 ☎23-2121

「都城の対外交流と唐人町」

たう じん まち

期間・6月28日(出)〜10月5日(日)

※6月24日(火)〜27日(金)、

10月7日(火)〜10日(金)は展示替えのため休館

観覧料

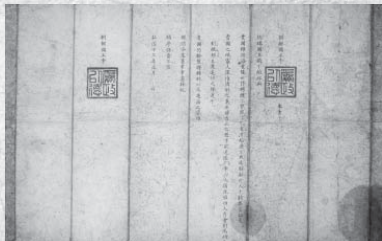
大人 210円 (1600円)
 高校生・大学生 160円 (1000円)
 小・中学生 無料

※(一)内は20人以上の団体料金 ※本宅は別途 小学生以上1000円

日本と東アジア地域は、海で隔てられていたものの、昔から往来を重ね、人材や文化、物流の交流を行っていました。都城地域にも、都城島津家の領地であった内之浦(現・鹿児島県肝付町)を介して、さまざまな交易品が持ち込まれ、さらには渡来人のまち「唐人町」がつけられました。

今回の企画展では、都城に誕生した唐人町の変遷や、彼らが伝えた文化を紹介し、都城島津家と東アジアの交流の様子をひも解きます。

◎問い合わせ 都城島津邸 ☎2312116



琉球国王宛朝鮮国王国書 (県指定文化財)

縦60cm、横1mを超える大きな書簡で、現在日本に残る朝鮮国王の国書としては最古のもの。

南九州の貿易の変遷と唐人町

平安時代には、島津荘では貴族などによる私貿易が行われ、染物の原料や香木などが取り引きされていました。

16世紀には、中国の明政府による貿易規制(海禁政策)が弱まり、民間貿易が活発化。日本で産出した銀や硫黄が輸出される一方で、南九州の港には砂糖や茶碗などが持ち込まれました。

交易で栄え、多くの唐人が渡来

した内之浦は、都城島津家の領地であり、領主の居住地であった都城にも唐人町が形成されました。「庄内地理志」には、当時安永諏訪馬場(庄内町)につくられた唐人町が、都城島津家の領地替えとともに各地を転々とし、最終的に現在の中町付近に移された様子が記録されています。江戸時代以降の



庄内地理志 (県指定文化財)

寛政10年から文政期(1798～1830)に都城島津家の記録方により編纂された地誌。

唐人町では、多くの店が並び定期的に市も開かれるなど、にぎわっていたようです。

唐人たちの活躍と文化交流

都城に唐人町をつくった唐人たちは、商業の他に医療や漢字に秀でていたことから、侍医や通訳者としても登用され、文化や商業の発展に寄りました。

唐人たちは、日本文化の発展に貢献する一方で、日本文化に同化するのではなく、自国の文化を大切に守りました。天水家に伝わる航海の守り神である媽祖像や、中国象棋がそれを物語っています。

一方、当時の日本人も、大陸の技術や知識を積極的に取り入れることで自国の文化を成熟させていきました。

こうした日本人と唐人との互いの文化に対する理解と受容が、新たな文化の派生と発展を促していたのです。



媽祖像 (庄内地理志より)

楽しく効果的にスキルアップ！ ビジネスセミナーに参加しませんか？

都城地域雇用創造協議会では、求職者や事業者を対象に、技能向上のためのさまざまな講座を実施しています。今回は、6月から7月にかけて実施するセミナーを紹介します。

◎問い合わせ 都城地域雇用創造協議会 ☎23-12412

① 都城地域雇用創造協議会は、平成24年7月から厚生労働省の実践型地域雇用創造事業を受託し、次の3本柱で「地域の雇用機会の拡大と活性化」を支援しています。

② セミナーの企画と運営
③ 地域資源を利用したフード商品開発事業

④ フードツーリズムプランの開発事業

※フードツーリズムとは、都城地域ならではの「食（フード）」と「風土」を観光資源として活用する取り組みです

スマホ・タブレット即活講座

スマートフォンやタブレットなどを活用した、業務の効率化や営業力をアップします。



開催日：7月2日(水)・3日(休)
時間：18:30~21:00
場所：ウェルネス交流プラザ
定員：10人
締め切り：6月18日(休)

潜在保育士 職場復帰応援セミナー

資格を持っているけど、プランクがあって職場復帰が不安という人向けのセミナーです。



開催日：7月10日(木)・11日(金)
時間：10:00~16:00
場所：総合文化ホール
定員：10人
締め切り：6月30日(月)

※応募者多数の場合は選考になります

セミナーは年間を通して実施されていて、事業者や在職者向けの雇用拡大メニューと、求職者向けの人材育成メニューがあり、どちらも受講料とテキスト代は無料です。25年度は、9事業40講座を実施し、558人が参加。91人が就職しています。今後も、広報紙やホームページで、さまざまなセミナーの受講者を募集します。

<http://www.mjkoyou.com/>

平成26年度 介護保険料の年金差し引き

介護保険料の特別徴収には、4・6・8月の「仮徴収」と、10・12・2月の「本徴収」があり、それぞれ年金から差し引かれます。

所得や収入、世帯状況に変更があった人は、保険料額が変更になり、仮徴収と本徴収の差が

大きくなる場合があります。そこで、各支払月の保険料の金額ができるだけ均等になるように、8月の保険料額を変更し調整を図り、月々のばらつきを抑えます。

◎問い合わせ 介護保険課 ☎23-12596

〔例〕第3段階(48,000円)→第5段階(64,000円)に変更になった場合
■保険料額の調整をしないと...

毎年度、8月までとそれ以降の支払い月で、保険料額にばらつきが出てしまいます。

26年度 (64,000円)	4月	6月	8月	10月	12月	2月
	8,000円	8,000円	8,000円	13,400円	13,300円	13,300円

27年度 (64,000円)	4月	6月	8月	10月	12月	2月
	13,300円	13,300円	13,300円	8,100円	8,000円	8,000円

※平成27年度の保険料(年額)に変更がない場合の例です

■保険料額の調整をすると...

8月の金額を調整することで、それ以降のばらつきが抑えられます。

26年度 (64,000円)	4月	6月	8月	10月	12月	2月
	8,000円	8,000円	15,800円	10,800円	10,700円	10,700円

27年度 (64,000円)	4月	6月	8月	10月	12月	2月
	10,700円	10,700円	10,700円	10,700円	10,600円	10,600円

鮮やかな紫色が空に映える

早水あやめまつり

4月29日、早水公園多目的広場で、早水あやめまつりが開催されました。市の花でもあるあやめ約42万本が咲きそろい、来場者の目を楽しませていました。ステージでは、祝吉地区内の愛好者らによるあやめ音頭総踊りや、郷土芸能などが披露され、会場を盛り上げていました。実行委員長の山下孝一さん（下川東四丁目）は、「中学生ボランティアにも手伝ってもらい、地域一体となって取り組んでいます。準備は大変ですが、皆さんに喜んでもらえて良かったです」と笑顔で話していました。



発明にアイデアを生かす

物づくり体験教室

物づくりを通して子どもたちのアイデアや想像力を育む物づくり体験教室が4月20日、カンガエールプラザで開催されました。市内24組の親子が参加し、モーターの振動を利用して動く「しんどう君」作りに挑戦。参加した子どもたちは、はんだごてなどの使い方の説明を受けると、悪戦苦闘しながらも根気よく組み立てていました。母親と参加した長濱季音さん（東小5年）は「ペンチで足を取り付ける作業が難しかったけど、ちゃんと動いて良かった」と出来栄えに満足していました。



復興への願いを込めて

東日本大震災被災地支援職員帰庁報告

東日本大震災で被害にあった宮城県仙台市と南三陸町の復興支援のため、本市から派遣された職員の報告会が4月23日、市長室で行われました。今回派遣された4人の職員が、携わった業務内容などを報告。4人は仕事をする上で大変だったことや、地元の人たちとの交流の思い出などを話しました。2年間、南三陸町で住民の高台移転などを行った堂領春行さんは「復興に向かって進んでいますが、完全ではありません。今後できることを見つけて支援していきたい」と話していました。



ちびっこ武者に大変身

都城島津邸端午まつり

こどもの日の5月5日、都城島津邸で端午まつりが開催されました。訪れた家族連れらは、子どもたちの撮影や人力車の乗車を体験。よろいかぶとを身に着けた子どもたちは、延内の社殿に参拝し、「負けるな」「うそをつくな」「弱いものをいじめんな」という鹿児島藩の教えを、元氣いっぱい唱えていました。家族と訪れた井手侘南さん（日置市）は「まつりでよろいを着た人たちを見たことがありますが、着るのは初めて。手作りのよろいの柄がかわいかった」とまつりを楽しんでいました。



縄文時代にタイムトリップ

春の体験学習会「縄文人になろう」

開館25周年記念の特別展に合わせ、体験学習会が4月27日、都城歴史資料館で開催されました。参加した子どもらは、粘土を使った土偶づくりや火おこし、弓矢体験など、5つのメニューを通して縄文人のくらしを体験。家族で参加した徳田真杜くん（大王小2年）は「縄文時代の衣装を着たお兄さんがいてびっくりした。土偶に色を塗るのが楽しかった」と貴重な体験を楽しんでいました。なお、東京都指定文化財の土偶などを展示する特別展を、9月15日まで歴史資料館で開催しています。



自分の体が日時計に?

太陽シンポジウム

太陽シンポジウムが4月19日、北泉橋で開催されました。日本とスペインの交流400年と北泉橋の完成15周年を祝い、多くの市民が参加。デザインを手がけた又木啓子さんによる説明や、タイムカプセルの設置の後、高校生らがオブジェの一つであるアクション日時計の実証実験を体験しました。スペイン出身のモンセラ・アヤラさん（宮崎市）は「この橋はスペインと日本との友好の証し。これからは末永くとの懸け橋になってほしい」と、生まれ故郷と第二の故郷のさらなる友好を願っていました。



市民の生命と財産を守る!

北消防署高崎分署移転式

施設の老朽化や車両の大型化に伴い新築された北消防署高崎分署の移転式が4月25日、同分署で行われました。高崎総合支所敷地内に移設した施設内には、トレーニング室や個室の仮眠室も完備。岸良克哉消防局長は「消火活動ばかりではなく、災害時の後方支援もできる機能を備えた施設。今後も、高崎方面隊と協力しながら安心・安全・確実に活動したい」と、これからの救急活動への意気込みを話しました。また、式典後には、より広範囲に消化できる泡消火設備の実演も行われました。



心を込めて一葉一葉

全国茶品評会 出品用茶の手摘み作業

8月に宮崎市で開催される第88回全国茶品評会に出品する茶葉の手摘み収穫作業が4月23日、乙房町の農家の茶園で行われました。新鮮で質の高い茶葉を収穫するには人手が掛かるため、関係者や都城高等学校の生徒80人が収穫を手伝いました。生徒らは、農家の指導を受けながら、鮮やかな緑色の茶葉を一葉一葉、丁寧に摘んでいます。四位恵梨奈さん（3年）は、「茶葉の手摘みは初めての体験。毎朝飲むお茶が、より一層、おいしく感じられそうです」と、額に汗を浮かべていました。





夢はソフトテニス日本代表 都城市立高城中学校 1年

やすのり
田中 康文君

3月30日、31日に千葉県で開催された、第13回全国小学生ソフトテニス大会男子6年シングルスで見事日本一に輝いたのが、田中康文くん（太郎坊町）です。

田中くんは、二人の姉の影響で5歳からテニスクラブに通い始めました。最初は、ボールを打ち返すことを目標に練習して満足していましたが、試合を経験するうちに、勝つ喜びや負ける悔しさが芽生え始めました。常に前向きな姿勢で練習に取り組み、着実に実力をつけていった田中くん。小学2年生からは、毎年全国大会に出場するまでに上達しました。

4年生の時に、ダブルスで準優勝し、初めての全国上位に喜びました。しかし、2年連続準優勝となった翌年には、前年には感じなかった「悔しい」という気持ちに胸に残りました。

それからの一年は、サーブやレシーブの一つ一つの精度を高めることを意識し、試合を想定しながら練習に打ち込み、技術と心を磨きました。

小学生として最後となった今年3月の全国大会では、集中力を切らさず、常に冷静なプレーを心掛けた見事優勝。一年間の努力が実を

結び、県内の小学生では初のソフトテニス全国制覇という快挙を成し遂げました。

「厳しいコースを攻められても、粘り強く耐え、チャンスボールを引き出せた」と話す田中くん。念願の優勝の喜びもさることながら、「監督やチームメイトだけではなく、県外の人たちにも応援してもらったことが励みになった」と感謝の気持ちも忘れません。

平成31年、南九州でインターハイが開催される際には、高校3年生になる田中くん。「これから一生懸命練習して、インターハイでもトップの成績を残したい」とラケットを握る手には力が込められます。



霧島七景



今回から環霧島探訪は、環霧島会議構成市町の自慢の霧島山を紹介しします。

第1回目は、高原町から眺める霊峰高千穂峰です。

■高原町狭野からの眺め

霊峰高千穂峰を抱く霧島山は、明治時代より全国から植物学者が訪れ、研究されてきた所でもあります。1,300種以上の植物が自生すると言われていて、「霧島」の名を持つミヤマキリシマは、全国的に知られています。また、珍しい野鳥や昆虫なども多く、多種多様な動植物に恵まれる魅力的な山です。

えびの高原ボランティアアレンジを務める石井久夫さん（高原町狭野）は、高千穂峰の麓



に広がるこの土地が気に入り、定年後、狭野地区に移住。現在の住まいも、高千穂峰が一望できることを条件に決めたほどです。

石井さんの自宅からは、壮大な高千穂の峰の山頂と二子石、なだらかな美しい稜線を望むことができます。特に雨上がりの朝の高千穂峰は、空気が澄んで、より一層神々しく見えます。

石井さんをはじめ多くの高原町の人たちが、「わが家から眺める高千穂峰が一番」と言います。見る場所や季節、天候によって、さまざまな表情を見せてくれる霧島山。このように、その麓で暮らす人たちは「自慢の霧島山」を持つ誇りに思っています。



◎問い合わせ

高原町まちづくり推進課
0984-4212115

※環霧島圏域のイベント情報を、市ホームページで紹介しています



1日の野菜摂取量は 350g

盆地生まれの元気をいただきます



ラッキョウチャーハン

※1人分425kcal、塩分3.2g

ラッキョウのおい成分である塩化アリルは、血中コレステロールの増加抑制、ビタミンB₁の吸収をよくする働きがあるほか、全身の血液循環をよくする効能があります。



旬のラッキョウは、そのまま食べるのが一般的ですが、天ぷらなどにして食べても快感を楽しむことができます。



●材料(2人分)

飯…300g ラッキョウ(酢漬け)…40g 油…大さじ1
卵…2個 塩昆布…3g 梅干し…20g レタス…100g
トッピング用 [ラッキョウ(酢漬け)…10g]
[トマト…20g 青じそ…1枚]

●下準備

ラッキョウ…汁を切り、細かくみじん切りにする。
トッピング用は、薄くスライスする
梅干し…細かくつぶしてペースト状(梅肉)にする
トマト…1cmの角切りにする
青じそ…千切りにする

●作り方

- ①鍋にサラダ油を熱し、溶いた卵を入れて半熱になったら飯を入れ、手早く混ぜる
- ②①にラッキョウ、塩昆布、梅肉を入れさらに炒める
- ③皿にレタスとチャーハンを盛り、トッピング用のトマトと青じそ、ラッキョウを飾る

◎問い合わせ 健康課 ☎23-2765

ちょっとひと工夫

ラッキョウの酢漬けは、タルタルソースやドレッシングに加えると味のアクセントにもなります。





募 集

市営墓地の利用者

●墓地名 東墓地、西墓地、南墓地、北墓地 ※いずれも若干区画

●申込期間 6月12日(木)～20日(金)

※使用区画は申込人数に関わらず、後日抽選会を行い決定します

●応募条件

- ①市内に住所がある人
- ②これまで市営墓地を使用していない人
- ③使用許可後3年以内に墓碑などの建立ができる人
- ④墓地使用料(区画面積に応じて異なります)を一括納入できる人
- ⑤一世帯一区画のみ

※区画決定後、1週間以内に使用許可手続きをしてください

●その他 随時受け付け中の墓地もありますので、問い合わせください

●申込 電話での申し込みはできません。直接、環境政策課まで

☎23-2130

指定管理者

次の施設の管理運営を行う指定管理者を募集します。なお、現地説明会は、事前の申し込みが必要です。

①リサイクルプラザ

②勤労身体障害者教養文化体育施設

③志和池福祉センター

④鷹尾児童館

⑤山田谷頭児童館

⑥ウエルネス交流プラザおよび中央地区立休自動車駐車場

⑦母智丘閑之尾公園、閑之尾緑の村

⑧金御岳公園

⑨山之口ふるさと産品販売所、山之口農林水産物直売・食材供給施設、山之口農林水産物処理加工施設

⑩早水公園体育文化センター、都城運動公園(洋弓場、弓道場、庭球場、野球場、陸上競技場、体育館)

⑪コミュニティセンター

●現地説明会日時・場所

① 6/23(月) 14時～

リサイクルプラザ

② 6/25(水) 10時～

勤労身体障害者教養文化体育施設

③ 6/26(木) 10時～

志和池福祉センター

④ 7/3(水) 10時30分～

鷹尾児童館

⑤ 7/4(金) 10時30分～

谷頭児童館

⑥ 6/30(月) 10時～

ウエルネス交流プラザ

⑦ 6/24(水) 9時30分～

閑之尾緑の村

⑧ 6/24(水) 14時～

サシバの館

⑨ 6/19(水) 10時～

山之口ふるさと産品販売所

⑩ 7/3(水) 10時～

都城運動公園

⑪ 7/2(水) 9時～

コミュニティセンター

●業務内容 ①平成27年4月1日～平成30年3月31日まで、②⑪平成27年4月1日～平成32年3月31日までの管理運営

●その他 要項の配布期間や申請の受付期間は、施設ごとに変わります。詳しくは市ホームページで確認ください

●申込 電話での申し込みはできません。直接、環境政策課まで

☎23-2115

●環境施設課 ☎23-33319

②福祉課 ☎23-29980

④⑤子ども課 ☎23-22684

⑥商工政策課 ☎23-22983

⑦⑧みやこんじょPR課

⑨山之口総合支所産業振興課 ☎57-3111

⑩スポーツ振興課 ☎23-95446

⑪生涯学習課 ☎23-95445

ご当地ラジオ体操市民策定委員

市民の誰もが笑顔になれる都城弁のラジオ体操の策定を行う委員のうち、公募委員を募集します。

●定員 2人

●応募資格 18歳以上の市内在住または市内に勤務している人で、方言の扱いにたけ、平日の昼間に開催する会議に出席できる人

●内容 方言による歌詞作成ほか

●申込 6月23日(月)までに総合政策課

☎23-2115

催し

灯籠絵を描こう (無料)

写し取る方法で、手軽に本格的な灯籠絵を描いてみませんか。

●日時 6月7日(土)～8月30日(土)の毎週土曜日 14時～16時

※7月7日(月)～21日(月)は休館

●場所 都城市立美術館
📍 都城市立美術館
☎ 25-1447

山之口麓文弥節

人形浄瑠璃定期公演

●日時 6月15日(日) 14時開演

●場所 山之口麓文弥節人形浄瑠璃資料館(人形の館)

●演目 娘手踊り、出世景清―捲間の段、出世景清―牢舎の段ほか

📍 人形の館 ☎ 57-5295

ロビーコンサート

「うた(昭和歌謡)」

●日時 6月26日(木) 12時20分～

●場所 市役所本館1階ロビー

●出演 内田里美
📍 文化振興財団 ☎ 23-7140

全日本女子バレーボール紅白試合

●日時 6月22日(日)

13時 開始式

14時 試合開始

●場所 早水公園体育文化センター

●チケット料金

高校生以上自由席 1,000円

小・中学生自由席 500円

※当日券は、500円高

●チケット販売店

都城観光協会、ホテル協会加盟店、イワミツスポーツ

📍 イワミツスポーツ
☎ 24-2064

講座・教室

夏の園芸教室

●日時 6月22日(日) 9時～12時

●場所 緑の相談所(早水公園内)

●内容 食べられる野草、自宅での簡単な水耕栽培

●持参するもの 軍手や帽子、タオル

●定員 20人程度

※応募多数の場合は抽選

📍 6月16日(月)までに道路公園課
☎ 23-2613

ステップ運動健康教室

●日時 6月25日(水) 14時～15時30分

●場所 コミュニティセンター

●対象 40歳から74歳までの市民

※通院・治療中の人は、主治医に相談

談の上、参加ください

●定員 30人

●準備するもの 運動のしやすい服装、飲料水

📍 健康課 ☎ 23-2765

認知症の人のためのケア普及研修会

認知症の人の尊厳を支え、認知症の人本位のケアを目指す「認知症の人のためのケアマネジメントセンター方式」の普及に取り組みために研修会を行います。

●日時 6月20日(金) 10時～12時

●場所 中央公民館

●対象 認知症の人の介護や、看護の仕事に従事している人、センター方式に興味のある人

📍 6月16日(月)までに、介護保険課
☎ 23-3184

フラワーアレンジ教室

都城島津邸で、託児付きワークショップを開催します。

●日時 6月19日(木) 10時～11時30分

●場所 都城島津邸石蔵

●対象・定員 乳幼児と母親6組

※要申し込み
📍 都城島津邸 ☎ 23-2116



講座・教室

都城地域高等職業訓練校

●受講科目・回数・日時・開講日・期間・費用

パソコン科(初めてのワード、エクセル)
全16回 ※5人に満たない場合は中止

毎週月・木曜日 19時～21時
7/7(月) 2カ月 3万円

洋裁科 ※定員3人

第2・4土曜日 9時～13時
7/12(土) 6カ月 2万円

手編科

毎週火曜日 10時～15時
7/1(火) 1年 5万円

着付科

毎週木曜日

①朝の部 10時～12時
②昼の部 13時～15時
7/3(木) 3カ月 1万1,000円

フラワーアレンジメント科

①隔週金曜日 9時～12時 7/4(金)
②隔週土曜日 9時～12時 7/12(土)
6カ月 2万1,000円

〒231-2316

市民のための健康講座(無料)

●日時 6月26日(木) 14時～15時

●場所 国立病院機構都城病院

●内容 夏場の食中毒と健康管理について

●定員 80人 ※申し込み不要

申込 国立病院機構都城病院地域医療連携室
〒231-4111

きらりネット都城主催

【きらり楽習教室】

7人以上で開催。参加希望者多数の場合は抽選。冷暖房費は別途必要。

●教室名・日時・場所・費用

ヨガ(全11回)

毎週水曜日(7/2(水)～9/24(水))
10時～11時
※7/16(水)、8/13(水)は除く
五十市地区公民館 6,050円

【きらり体験教室】

5人以上で開催。参加希望者多数の場合は抽選。冷暖房費は別途必要。

●教室名・日時・場所・費用

ホームページ作成(各全4回)

①毎週水曜日(7/2(水)～23(水))
10時～11時30分
②毎週水曜日(7/9(水)～30(水))
19時～20時30分
中央公民館 2,000円

申込 6月24日(火)までに、きらりネット都城
〒231-4080

リハビリ教室(無料)

自宅で介護する家族や介護関係者を対象に、移乗の実技指導などを行います。

●日時 6月28日(土) 13時～14時

●場所 藤元上町病院

●定員 20人 ※要申し込み

申込 藤元上町病院リハビリテーション部
〒231-4000

シニア就職支援講座(無料)

ハローワークに求職登録している55歳以上のシニア世代を対象に、就職支援講座を開催します。

【警備業務講習】
警備員としての基本的知識や動作、救急蘇生法などを習得する講座を開催します。

●日程 7月7日(月)～16日(水)

●場所 南九州大学都城キャンパス

●定員 15人 ※選考あり

申込 6月26日(木)までに、ハローワーク都城や都市シルバー人材センターに置いてある所定の申込用紙に記入し、郵送またはファクスで宮崎県シルバー人材センター連合会
(〒880-0867 宮崎市瀬頭二丁目6番14号)
☎0985-131-3775
FAX 0985-131-3776

相談

DV被害者の電話相談

女性ホットライン・くすのき

レイプスベースくすのきは、女性のさまざまな悩みに関する相談を受け付けています。

●電話相談 ☎36-0740

(毎週土曜日 14時～16時)



子育て支援センター行事予定

◆都市子育て支援センター ☎ 22-1659

6/23 (月) 10時30分～	親子ヨガ「親子でヨガを楽しみながら、子育ての話を聞きましょう」 ※要申し込み
6/25 (水) 10時～	マタニティーの会「スタイ作りほか」 対象：妊婦 ※要申し込み
6/30 (月) 10時～	子育て講座 ～菌について～ 「菌の話・歯科検診・フッ素塗布」 ※要申し込み
7/2 (水) 10時～	子育て講座 ～救急法を学ぼう～ 「乳幼児心肺蘇生方法ほか」 ※要申し込み

◆山之口子育て支援センター ☎ 57-3298

6/23 (月) 9時30分～	すくすく教室 「1歳以上の子どもの身長と体重を計ります」
6/25 (水) 10時30分～	菌の教室「歯科衛生士に菌についての話を聞きましょう！」 ※託児あり
7/8 (火) 10時30分～	散歩の日「支援センターの周辺をみんなで散歩します」
7/10 (木) 9時30分～	なかよし広場 「楽しく遊んだ後、絵本の読み聞かせやリズム体操をします」

◆山田子育て支援センター ☎ 64-3171

6/12 (木) 10時～	にこにこ教室 「七夕飾りを作ろう」
6/19 (木) 10時30分～	離乳食をもう一度考えよう 「栄養士による離乳食の話」 ※託児あり、要申し込み
7/3 (木) 10時～	身体測定 「子どもの成長を数字で知ろう」
7/4 (金) 10時～	お弁当バイキング 「子どもが喜ぶお弁当メニュー」 材料費100円 ※託児あり、要申し込み
7/9 (水) 10時30分～	ソフトヨガ 「体幹を整えよう」 ※託児あり、要申し込み

【女性専門相談「スマイル」】
妊娠や出産、育児、避妊、避妊、乳がん

●女性専門・不妊専門相談

●場所 都城保健所

●相談専用電話 ☎ 23-7157

●場所 男女共同参画センター
(市役所本館2階)

◎法律相談
6月24日(火) 13時～16時

※専門相談の場合は要予約

◎こころの相談
6月17日(火) 14時～16時

◎法律相談
6月24日(火) 13時～16時

◎こころの相談
6月17日(火) 14時～16時

◎法律相談
6月24日(火) 13時～16時

◎こころの相談
6月17日(火) 14時～16時

◎法律相談
6月24日(火) 13時～16時

◎こころの相談
6月17日(火) 14時～16時

◎法律相談
6月24日(火) 13時～16時

女性相談員や女性弁護士による 女性総合相談(無料)

●電話・面接相談

毎週月～金曜日 10時～16時

※面談の場合は要予約

◎こころの相談

6月17日(火) 14時～16時

◎法律相談

6月24日(火) 13時～16時

※専門相談の場合は要予約

●場所 男女共同参画センター
(市役所本館2階)

●相談専用電話 ☎ 23-7157

●女性専門・不妊専門相談

●場所 都城保健所

【女性専門相談「スマイル」】
妊娠や出産、育児、避妊、避妊、乳がん

●女性専門・不妊専門相談

●場所 都城保健所

【女性専門相談「スマイル」】
妊娠や出産、育児、避妊、避妊、乳がん

など女性の健康問題に関する相談

●日時 毎週木曜日

9時30分～15時30分

【不妊専門相談「ウイング」】

不妊治療の検査や費用、医療機関

の情報など、不妊に関する相談

●日時 第2・4金曜日

9時30分～15時30分

●専用電話 ☎ 23-4504

●場所 都城保健所

◎法律相談 ☎ 23-4504

◎こころの相談 ☎ 23-4504

◎法律相談 ☎ 23-4504

◎こころの相談 ☎ 23-4504

◎法律相談 ☎ 23-4504

◎こころの相談 ☎ 23-4504

◎法律相談 ☎ 23-4504

●都市消費生活センター

●電話・面接相談

毎週月～金曜日 9時～16時

●弁護士法律相談

6月20日(金) 13時～16時

※弁護士相談は事前の予約が必要

●場所 消費生活センター
(市役所本館2階)

●相談専用電話 ☎ 23-7154

●こころの健康相談(無料)

精神科の病気やこころの健康に関

する問題、不眠、抑うつ、過食・拒

食、リストラット、アルコール依存

など、精神科の医師が相談に応じま

す。

●日時 6月23日(月)

13時30分～16時

※事前の予約が必要

●場所 都城保健所

●固固 都城保健所 ☎ 23-4504



相談

成年後見・相続などの無料相談

●日時 6月28日(土)

9時30分～17時

●場所 ウエルネス交流プラザ

●内容 相続や成年後見、判断能力低下後の財産管理の相談など

●申込 テミス総合支援センター

☎80-4295

お知らせ

児童手当の支給

平成26年度の児童手当は、次の通り支給します。なお、今年度から本庁のみで受け付けます。

対象年齢	支給額
3歳未満	1万5,000円
3歳以上小学校修了前(第一子、第二子)	1万円
3歳以上小学校修了前(第三子以降)	1万5,000円
中学生	1万円(一律)

※所得制限限度額以上の人は、一律5,000円。施設入所などの子どもについては、3歳未満1万5,000円、3歳以上中学校修了前1万円(一律)

●支給月

6月(2～5月分)

10月(6～9月分)
2月(10～平成27年1月分)
【現況届】

全ての対象者は、6月中旬に送付する現況届に記入の上、申請をお願いします。現況届を提出しないと支給ができなくなりますので、必ず手続きをしてください。

【その他の手続き】

次のいずれかに該当するときは、必ず届け出てください。

- ① 受給者が市外に転出するとき
 - ② 受給者の氏名が変わったとき(口座変更)
 - ③ 受給者が子どもと別居したとき
 - ④ 受給者が子どもを養育しなくなったとき(離婚など)
 - ⑤ 受給者が公務員になったとき
 - ⑥ 公務員でなくなったとき
 - ⑦ 子どもを出したとき
 - ⑧ 子どもが死亡したとき
 - ⑨ 子どもが施設に入所したとき
 - ⑩ 子どもが施設を退所したとき
 - ⑪ 里親になったとき
- ことども課 ☎23-2684

胃がん・乳がん検診

事前に電話で申し込みください。定員になり次第締め切ります。

【胃がん検診】

- 対象 40歳以上の市民
- 日程・場所

7/4(金)

山之口総合支所

7/5(土)

五十市地区公民館

7/14(月)

山田体育館

●受付時間 8時～11時

●検診料 1,200円

【乳がん検診】

6月4日(木)から受け付けます。

●対象 40歳以上の奇数年生まれの女性(昭和49年・47年・45年：)

●日程・場所

7/4(金)	①五十市地区公民館
7/10(木)	①コミュニティセンター
7/11(金)	③中郷地区公民館
7/12(土)	①②高城生涯学習センター
7/15(火)	①②コミュニティセンター
7/25(金)	①②山之口地区公民館

●受付時間

- ① 9時～11時30分
- ② 13時～15時30分
- ③ 13時30分～16時

●検診料 2,000円

※75歳以上の人は、生活保護世帯や市民税非課税世帯に属する人は、保険証や証明書、市が発行する各種検診自己負担金免除通知書を提示すれば検診料が免除されます

●申込 健康課 ☎23-2765

**麻しん・風しん混合ワクチン
予防接種**

平成26年度の麻しん・風しん混合ワクチン予防接種の対象者は次の通りです。対象年齢の人で、麻しん・風しん混合ワクチンの接種が済んでいない人は接種しましょう。

●対象

1期 1歳～2歳に至る誕生日の前日まで
平成20年4月2日～
2期 平成21年4月1日に生まれた人
(来年4月に小学校入学の人)

●接種回数 対象年齢内に1回接種
●接種料金 対象年齢内の人であれば無料

※2期の方は、平成27年3月31日まで無料

●その他 すでに、麻しんと風しんの両方にかかった人は対象外です。

☎ ことも課 ☎23-26684

介護保険負担限度額認定申請

介護保険施設（特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、ショートステイを含む）の居住費（滞在費）および食費は自己負担ですが、介護保険負担限度額認定申請を行い、認定を受けた市民税非課税世帯などの低所得の人は、負担額が軽減されます。

また、平成25年度介護保険負担限度額認定証をすでに持っている人

は、有効期限が6月30日(月)までですので、更新の手続きが必要です。

なお、7月以降の負担軽減については、平成26年度の課税状況などにより認定しますので、前年度の認定内容と変更になる場合があります。

☎ 介護保険課 ☎23-2114

各総合支所市民生活課

寝具類等洗濯乾燥消毒事業

●対象 要介護1～5またはそれに準ずる状態の65歳以上の人、身体障害者手帳1級または65歳以上で身体障害者手帳2級の人で、身体の障がいや傷病などの理由で、本人または同居家族による寝具の衛生管理が困難な人

※入院、施設入所者は除く

●利用料 400円

●対象物 掛け布団、敷布団、毛布(各1点)

●申し込み 6月25日(水)までに各区の地域包括支援センター

●寝具の回収日 7月17日(木)・18日(金)

※クリーニング済みの布団などの配達は、回収日から約1週間後です

●回収時に準備するもの

●印鑑(スタンプ式は除く)、利用料、クリーニングするもの

※市の委託業者が自宅へ回収・配達します。回収の日時は、後日、市

から連絡します。また、回収日・配達日には必ず本人または家族の立会いをお願いします

☎ 介護保険課 ☎23-3184

木造耐震診断・改修事業

本県では、過去、日向灘沖を震源とする地震やえびの地震において、多数の住宅が被害を受けました。このため市では、昨年度に引き続き、地震に強いまちづくりを推進するため、昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅（特殊な工法・3階建てのものを除く）を対象に、市内の耐震診断士に委託して耐震診断や改修工事を行う場合に、その費用の一部を助成します。

【耐震診断】

●助成額 耐震診断費用の10分の9に相当する額(上限5万4,000円)

●診断方法 一般診断法

●締め切り 平成27年1月30日(金)

●募集戸数 10戸

※募集戸数に達し次第、受付終了

【耐震改修工事】

●対象 耐震診断の結果、倒壊の可能性があると診断を受けたもの

●助成額 耐震診断結果により補助率が変わります

※予算額に達し次第、受付終了

☎ 建築課 ☎23-2584



お知らせ

社会福祉法人などの介護保険サービス利用者に対する負担軽減制度

●対象サービス 市に申し出のあった社会福祉法人が行う介護福祉施設サービス（特別養護老人ホーム）、訪問介護、通所介護、短期入所生活介護、夜間対応型訪問介護、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、介護予防訪問介護、介護予防通所介護、介護予防短期入所生活介護、介護予防認知症対応型通所介護および介護予防小規模多機能型居宅介護、これらに伴う利用者負担額（1割負担額）、食費、居住費（滞在費）および宿泊費

●対象 市民税世帯非課税で次の要件を全て満たし、生計が困難と市が認めたい人および生活保護受給者など

①年間収入が単身世帯で150万円、世帯員が1人増えることに50万円を加算した額以下

②預貯金などの額が単身世帯で350万円、世帯員が1人増えることに100万円を加算した額以下

③世帯が居住用の家屋、その他日

常生活のために必要な資産以外に利用し得る資産を所有していないこと

④負担能力のある親族などに扶養されていないこと

⑤介護保険料の滞納がないこと

※旧措置入所者で利用者負担割合が5割以下の人については、軽減制度の対象にはなりません

（ただし、ユニット型個室の居住費に係る利用者負担額は軽減制度の対象となります）

●手続きに必要なもの

①申請者（対象者）および世帯全員の収入が確認できる書類

※源泉徴収票・年金支払通知書・その他収入を証明する書類

②申請者（対象者）および世帯全員の預金通帳（定期預金含む）、印鑑（認め印可）

③申請者（対象者）の健康保険証

④生活保護受給証明書（生活保護受給者）

●その他 現在、社会福祉法人等利用者負担軽減確認証を持っている人は、6月30日(月)までに更新の手続きが必要です。なお、7月以降の負担軽減については、前年度の認定内容と変更になる場合があります

申請 介護保険課 ☎23-2114

各総合支所市民生活課

オープンキャンパス情報

市内・三股町内の大学や高専、専門学校でオープンキャンパスが行われます。体験授業などを通して、学生生活に関する疑問などを相談できます。必ず、事前に各学校に連絡の上、参加ください。

◎問い合わせ 総合政策課 ☎23-2115



<p>国立病院機構都城病院附属看護学校 ☎22-3690</p> <p>●日時 6/22、7/13、8/24、10/18 13:00～15:00</p> <p>●内容 学校説明、看護体験、懇談会ほか</p>
<p>藤元メディカルシステム付属医療専門学校 ☎52-6921</p> <p>●日時 8/2、8/23</p> <p>●内容 学校案内、学校説明ほか</p>
<p>都城調理師高等専修学校 ☎22-4626</p> <p>●日時 8/16、8/23 10:00～12:00</p> <p>●内容 学校説明、調理実習ほか</p>
<p>都城看護専門学校 ☎22-0711</p> <p>7月以降、同学校のホームページで確認ください</p>

<p>南九州大学都城キャンパス ☎0120-3739-20</p> <p>●日時 子ども教育学科 7/20、環境園芸学科 7/27 両学科合同 8/24 11:00～16:00 両学科合同 H27/3/8 13:00～16:30</p> <p>●内容 キャンパスツアー、模擬授業、在学生交流ほか</p>
<p>都城工業高等専門学校（都城高専） ☎47-1134</p> <p>●日時 7/31 9:00～16:30</p> <p>●内容 校内見学、学校説明ほか</p>
<p>都城コアカレッジ ☎38-4811</p> <p>●日時 6/14、7/12、8/9、9/13、10/11、11/8、12/13、H27/1/10、2/14、3/14 10:00～12:00</p> <p>●内容 学校説明、体験授業ほか</p>
<p>都城デンタルコアカレッジ ☎38-4812</p> <p>●日時 6/28、7/26、8/9、8/30、9/27、10/4、11/8、12/13、H27/1/10、2/7、3/14 10:00～12:00 ※8/9は10:00～13:00、10/4は13:00～</p> <p>●内容 学校説明、体験授業ほか</p>

畜産農家 堆肥などを運搬する皆さんへ

梅雨の時期には、家畜のふん尿による臭いや害虫発生、降雨時のふん尿流失に対する苦情が寄せられます。畜舎の清掃やたい肥舎、運動場の適正な管理を行い、家畜排せつ物の管理基準に従って、家畜ふん尿の適正な処理をお願いします。

また、堆肥などを畑や田んぼへ運搬するときの落下物に対する苦情や、清掃などの依頼も寄せられています。

堆肥などを運搬するときは、落下防止に努めるとともに落下した場合は清掃するなど、適正な処理をお願いします。

国 畜産課 ☎23-12769

中小企業・ 小規模事業者経営者の皆さんへ

個人保証なしで金融機関から融資を受けたり、事業が破たんしてでも一定の生活費などを残すことができる「経営者保証に関するガイドライン」が策定されました。

①法人と個人の資産・経理が明確に分離されている場合などに、経営者の個人保証を求めないこと

②多額の個人保証を行っているて

も、早期に事業再生や廃業を決定した際に、一定の生活費など（従来の自由財産99万円に加え、年齢等に応じて100万円、360万円）を残すことや、華美でない自宅に住み続けられることなどを検討すること

③保証債務の履行時に返済しきれない債務残額は、原則として免除されること

国 中小企業基盤整備機構九州本部 ☎092-126310300

男女雇用機会均等法施行 規則が改正になりました

雇用の分野における男女格差の縮小や女性の活躍促進を推進するために、男女雇用機会均等法施行規則が改正になりました。

全ての労働者の募集や採用、昇

進、職種の変更をする際に、合理的な理由がないにもかかわらず転勤要件を設けることは、「間接差別」として禁止されます。

国 宮崎労働局雇用均等室 ☎0985-13818827

都城救急医療センター 小児科からのお願い

都城救急医療センターは、急病のための受診施設です。体調の悪い場合は、かかりつけ医の日の中の診療時間に受診してください。また、お子さんの夜間の急な病気がやけなどの相談は、電話（#8000）へ相談ください。

●受付時間 19時～23時
(年中無休)

国 宮崎県小児救急医療電話相談 ☎#8000

ドクターヘリ離着陸場の 協力について

ドクターヘリは、傷病患者の救命のため救急医療の専門家および看護師が同乗し、救急現場などから医療機関に搬送するまでの間、患者に救命医療を行うヘリコプターです。本市には、小・中学校の運動場や陸上競技場、農村広場など市内に35カ所の離着陸場があります。離着陸場に指定してありますので、ドクターヘリが離着陸場を利用する場合には、ご協力ください。



休日急病診療機関

●診療時間 9:00～18:00
※歯科は17:00まで



月日	医療機関名	電話番号
6/15 (日)	久保原田中医院 (内・小)	22-7700
	ベテスダクリニック (内)	22-1700
	豊栄クリニック (内)	39-2525
	安藤胃腸科外科医院 (消・外・内)	39-2226
	酒井皮膚科医院	25-5322
	小山田眼科医院	22-0710
6/22 (日)	土持歯科クリニック	25-1515
	たけしたこども医院 (小)	51-0005
	松山医院 (内・呼・リウ)	24-1046
	とくとめクリニック (内・循・消)	26-1820
	柳田病院 (脳・外)	22-4862
	とくいクリニック (外・胃・内)	22-1825
6/29 (日)	北原医院 (産・婦)	22-4133
	ときわ歯科医院	21-1588
	教山内科医院 (内・小)	62-1205
	三嶋内科 (内)	24-7171
	坂田医院 (内・消・胃)	51-2003
	吉松病院 (外・整)	25-1500
6/29 (日)	浜田医院 (胃・外)	22-1151
	岩下耳鼻咽喉科	51-1187
	とだか歯科医院	21-3618

※診療機関は変更することがあります
詳しくは、テレホンサービス (医師会 ☎23-5555、歯科医師会 ☎25-4100) で確認してください
©みやざき医療ナビもご利用ください
<http://www.e-navi.pref.miyazaki.lg.jp>

●休日当番薬局

6/15(日)	ハートハンズ、トロン、下長飯とよみつ、きたはら
6/22(日)	みまたファミリー、フクシマふれあい川東、つくし、東町、わかば
6/29(日)	ひかり、上町おおた、ひむか三股

国 健康課 ☎23-12765



図書館だより



◎問い合わせ
 都城市立図書館
 ☎22-0239
 高城図書館
 ☎58-4224

「時間という贈りもの フランスの子育て」 一般



飛幡祐規 (著) 新潮社 (出版)
 考える時間、待つ時間、夢見る時間。親から子どもへの一番の贈りものは「時間」なのです。愉しみながら遠回りする不思議な子育てを紹介します。

「怪異伝説レカライタ? 教室の七不思議」 児童



加藤一 (文) あかね書房 (出版)
 悪口で追いかけてくる校長の像、謎のかみ傷がある図書室の本、なめると背が伸びる踊り場のくぎ…知ったらコワイ不思議が詰まった一冊。

「ライバル」

川上健一 (著) PHP 研究所 (出版)
 幼馴染の葉奈と宇希恵は高校のゴルフ部員。まじめで全国三位の宇希恵は部活を楽しむ葉奈をライバル視するが…? 天才と天然が繰り広げる青春小説。

一般～青少年



「スパゲッティのぼうけん」 幼児

クレーン謙 (著) 絵本塾出版 (出版)
 あるレストランにとてもコシのつよいスパゲッティが働いていました。お店は大繁盛。しかし知らない国をテレビでみたスパゲッティは「旅に出たい」と言い出して…。



今月のおすすめの本

都城市立図書館

読み聞かせの部屋

おはなしの部屋、そらまめ、未就学児の親子

6月26日(木) 11時

本とおはなしの会

7月12日(土) 14時30分

内容 ジャックと豆の木ほか

高城図書館

おはなしのトントン

読み聞かせ会

6月28日(土) 11時

お知らせ

市立図書館では、土・日曜日
 に限り住民票や印鑑証明書を
 発行しています

【特設コーナー】

各テーマにちなんだ本を集めた展示

● 都城市立図書館

贈り物に喜ばれる

「ブレゼントラッピング特集」

● 高城図書館

手作りでおいしい・安心

「梅干し・漬物・果実酒特集」

【蔵書点検による休館について】

● 都城市立図書館

6月2日(月)・13日(金)

● 高城図書館

6月15日(日)・21日(土)

都城市立図書館 ● 休館日 / 6月2日～13日・16日・23日・30日、7月3日・7日・14日 ● 開館時間 / 9:30～18:50
 ※水曜日は20:00まで開館
 高城図書館 ● 休館日 / 6月3日・10日・15日～21日・24日、7月1日・8日・15日 ● 開館時間 / 9:30～18:00

都城島津

伝承館だより

唐金花瓶

都城は、周囲を山々に囲まれていて、海外の国々とは無縁だったかのように思われます。しかし、古くから都と地方を結ぶ官道が整備され、周辺の港からさまざまな南海・大陸の産物が都城を通して京へと運び込まれていました。戦国時代には、都城島津家領地の港であった内之浦(鹿児島県肝付町)で、中国との交易が頻繁に行われていました。都城島津家十代領主北郷時久は、内之浦で入手した砂糖や壺、香炉、茶碗などを豊臣秀吉に献上していた、その目録の中に唐金の鉢があったとの記録があります。その後、唐金を用いた金工技術は日本にも伝えられ、仏具や茶道具に用いられました。

都城島津家に伝わる唐金花瓶は、日本に伝えられたこの技術を用いて制作されたものと考えられていて、海外との交流を垣間見ることができる貴重な史料です。



読者からのお便り



● 広報100号、おめでとございます。毎回楽しく読んでいます。これからも200号、300号と続くように頑張ってください。役立つ情報、待ってます。

(下長飯町 やんこひめさん)

● PR事業への取り組みが楽しみです。特に「ほんちくん」の諸井井は、何とも言えないほのほのとした感じを受けます。紫舟さんの独創的な書体のPRロゴも楽しみです。

(妻ヶ丘町 白髪混じりの赤毛のアンさん)

● 横山先生の記事を見て、バスケットボールをしていた頃のことを思い出して、懐かしかったです。3歳になる息子がいますが、何かスポーツをしてくれたら良いなと思います。

(梅北町 yasupyonさん)

● ニンジンドレッシングを早速、作ってみました。毎日のようにサラダを食べる我が家にとっては嬉しい情報です。広報紙で料理が学べるとは思わなかったので、新しい発見でした。

(金田町 トマトさん)

● 鹿児島より友人が遊びに来たので、初めて島津邸に遊びに行きました。平日でしたが訪れる人も多く、ボランティアガイドが丁寧に説明してくれて、楽しい時間でした。

(大王町 K・Nさん)

このコーナーでは、寄せられた「わたしの一言」の中から一部を紹介します。また、皆さんから寄せられたご意見につきましては、今後の広報紙作成に生かしていきます。

Vol.102

広報

クイズ

■ 4月号クイズの結果【応募総数47通】

◎正解/①宝 ②100 ③カロテン

問 ① 命のボランティア、○○○登録は2mlの採血から

答 _____

問 ② 今年度の都城島津伝承館企画展「都城の対外交流と○○町」

答 _____

問 ③ 市職員が市政などについて説明します「ハロー市役所○○講座」

答 _____

今月号を読んでのわたしの一言

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

国際交流員のひとりごと



朱嫣さん (中国) Vol.1

ニーハオ！ 初めまして

新しい国際交流員の朱嫣です。4月に中国重慶市から来ました。今から8年前、約1カ月間、日本に滞在したことがあります。都城市は初めてです。前任の交流員王さんから、「都城はすごく良いところですよ」と何回も言われました。

重慶市は、よく「山の城」とも言われていますが、同じように山に囲まれている都城市のことも好きになりました。私の第二の故郷になるのではないかと考えています。

日本で生活するのは初めてですが、新鮮な楽しい毎日を過ごしています。国際交流員の仕事も、周りの皆さんにお世話になりながら、スムーズに進めることができています。

国際交流員の仕事は、自分の能力を高める絶好のチャンスになると感じています。たくさんの方に、そして、たくさん笑顔に出逢いたい。できるだけ多くのことを体験したい。これから経験することを素晴らしい思い出として、人生という真っ白なキャンパスに大きく描いていきたいと思います。都城の皆さん、よろしくお願ひします。

◎問い合わせ 生活文化課・国際化担当 ☎23-2295

▲ 広報誌100号の発行に当たって、ご意見をお寄せください。



【お菓子の詰め合わせ1人】

商品提供事業者

お菓子のながくら（都北町） ☎38-0119



当店自慢のチーズ饅頭をはじめ、スイートポテトのあんを包んだ焼き菓子「揚げ馬の里」など、お菓子の詰め合わせです。ぜひ、ご賞味ください。

◎**応募方法** はがきにクイズの答え、住所、氏名、電話番号と、わたしの一言や6月号を読んだ感想を書いて〒885-8555 秘書広報課まで。正解者の中から抽選で1人にプレゼントを差し上げます。

※応募者の個人情報は、広報クイズの応募の受け付け、当選者への商品の発送以外には利用しません

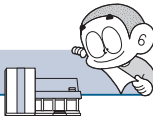
◎**応募締め切り** 6月30日(月) 当日消印有効

◎**発表** 本紙8月号

※このコーナーでは広報プレゼントの**寄付事業所を募集**しています。詳細については秘書広報課まで問い合わせください

◎**4月号当選者** 白川 エチ子さん(山田町山田)

施設案内



※7月15日までの日程

◎**美術館(姫城町)** ☎25-1447

開館時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)

入館料 無料

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の時はその翌日)
7月7日(月)~21日(月)までは展示替え作業のため休館

◎収蔵作品展「イメージ心から形へ」~7月6日(日)

◎**都城歴史資料館(都島町)** ☎25-8011

開館時間 9:30~17:00(入館は16:30まで)

入館料 一般210円 高校生160円 小・中学生100円

※毎週土曜日は、小・中学生は無料

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の時はその翌日)

◎特別展「東京から土偶がやってきた!」~9月15日(月)

◎**都城島津邸(早鈴町)** ☎23-2116

開館時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)

観覧料 「本宅」小学生以上100円

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の時はその翌日)

6月24日(火)~27日(金)は展示替え作業のため休館

◎収蔵史料展「都城と都城島津家」~6月22日(日)

企画展期間中の都城島津伝承館の観覧料は
一般210円 高校・大学生160円 小・中学生100円

◎**人形の館(山之口町)** ☎57-5295

開館時間 9:30~17:00(入館は16:30まで)

入館料 一般210円 高校生160円 小・中学生100円

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の時はその翌日)

◎山之口籠文弥節人形浄瑠璃定期公演

6月15日(日) 14:00~

◎**山之口弥五郎さんの館(山之口町)** ☎57-3713

開館時間 9:00~17:00

入館料 無料

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の時はその翌日)

◎**高城郷土資料館(高城町)** ☎58-5963

開館時間 9:30~17:00(入館は16:30まで)

入館料 一般210円 高校生160円 小・中学生100円

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の時はその翌日)

◎**旧後藤商家商家交流資料館(高城町)** ☎58-6900

開館時間 10:00~16:00

入館料 大人200円 小・中学生100円

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の時はその翌日)

◎**たちばな天文台(高崎町)** ☎62-4936

開館時間 10:00~15:00

☎、☎、☎の前日は19:00~22:00も開館

入館料 中学生以上310円 小学生100円

休館日 毎週木曜日(木曜日が祝日の時はその前日)

POST CARD

8 8 5 8 5 5 5

52円切手を
お貼りください

都城市役所 秘書広報課 行

(広報 都城 NO.102 2014年6月号)

フリガナ

氏名

ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合は、イニシャルで表示させていただきます

住所 □□□□□□□□

電話番号 () -



イベントカレンダー (6月16日～7月15日)

※〔 〕内は場所、☎は問い合わせ先

都城市エリア

6月 **22日(日) 9:00～**
高崎町どろんこバレーボール祭【高崎小学校南側水田】
☎ 同事務局 ☎62-4448

7月 **4日(金)～6日(日)**
みやこじょ七夕まつり【千日通り周辺】
☎ 千日通り商店街振興組合 ☎22-1772

4日(金)～7日(月) 七夕まつり「織り姫展」
【旧後藤商家交流資料館】
☎ 旧後藤商家交流資料館 ☎58-6900

8日(火)・9日(水)
おかげ祭り【神社神社周辺】
☎ おかげ祭り振興会 ☎21-4835

環霧島エリア

7月 **18日(金)～9月23日(火)** 湧水町
会田誠展【霧島アートの森】
☎ 霧島アートの森 ☎0995-74-5945

20日(日) ※開催時間未定 小林市
出の山 魚のつかみ取り大会【出の山ホテル館】
☎ 小林市観光協会 ☎0984-22-8684

市の提供番組紹介

テレビ番組の案内

■BTVケーブルテレビ (デジタル111ch)

※毎回10分間放送

「みやこじょジャーナル」

① 6:50～ ② 11:50～

③ 17:50～ ④ 20:50～

⑤ 22:50～



ラジオ番組の案内

■MRTラジオ (AM放送936kHz)

「みやこのじょうドキドキナビ」

毎週：月～金曜日 (祝日除く) 15:30～15:45

■シティエフエム都城 (FM放送76.4MHz)

「インフォメーションM」 毎週：月～金曜日

9:49～9:54、15:54～15:59 (再)



編集後記

春の定期異動で広報担当になり、早、1カ月が過ぎました。知らなかったことを学ぶ中で、都城の魅力の多さに改めて気付かされました。先日は、私の地元の水早あやめまつりを取材しました。中学生の頃、ボランティアとして参加して以来でしたが、子どもから大人まで生き生きと楽しそうに祭りに参加している様子を見て、このような魅力的なイベントを、もっと市民の皆さんにお伝えしていきたいと思いました。これから1年間、よろしくお願ひします。(慧)

インフォメーション



都城市総合文化ホール

夏木マリトークショー

「私たちは美しさを見つけるために生まれてきた」



女性として、アーティストとして今なお輝き続ける夏木マリが、ライフスタイルを中心に、楽しく生きるための夏木流メソッドを伝授します。

●日時 7月12日(土) 開演18:00 (開場17:30)

●料金 全席自由 500円 (当日700円)

※未就学児童入場不可

◎問い合わせ 都城市総合文化ホール ☎23-7140



都城市ウエルネス交流プラザ



まちなかキャンドルナイト2014 シャンソンライブ

揺らめくろうそくの灯りのもと、ピアノの音色やシャンソンに耳を傾けロマンチックな夜を過ごしてみませんか?

●日時 6月21日(土) 18:30～19:30

●料金 無料

●会場 茶霧茶霧ギャラリーおよびエントランス

●出演 ボーカル 坂元恵美子、松林孝子、鶴島賀陽子
ピアノ 大西洋介

◎問い合わせ ウエルネス交流プラザ ☎26-7770

今月の表紙

トライは許さないぞ!!

都城ラグビーフェスタが4月27日、母智丘公園多目的広場で開催され、社会人や高校、少年の部に16チーム、400人が参加しました。普及と競技力向上を図ろうと都城ラグビーフットボール協会が主催。少年の部の親善試合では、地元都城ラグビースクールのちびっ子ラガーマンが、グラウンド狭くと駆け回り、トライやタックルを決めていました。



都城市現住人口

	平成26年5月1日現在	前月比	前年比
世帯数	71,008世帯	(347)	(332)
人口総数	166,514人	(362)	(-761)
男性	77,935人	(239)	(-373)
女性	88,579人	(123)	(-388)

スマートフォンからも市政情報がご覧いただけます



※平成22年国勢調査確定値に基づく推計人口です